

# 大会宣言

九州地区小学校長協議会は、結成以来、組織の総力を挙げて真摯に研究と実践を積み重ね、学校教育の充実・発展に努め、多くの成果を上げてきた。

今日の社会は、グローバル化や価値観の多様化の進展、また、AIの飛躍的な進化に伴う生成系AI（対話型AI）の登場など、著しい変化を遂げている。さらに、新型コロナウイルス感染症の拡大を機に変化した生活様式が今後も更なる変容を遂げつつあることが、社会をより複雑で予測困難なものトさせている。

このような状況の中、子供たちが今後の社会を主体的に生きていくためには、学校教育において、一人一人の児童が自立した人間として自分のよさや可能性を認識すると共に、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会変化に対応する資質・能力を身に付けていくことが必須となる。

そのため全ての校長には、明確なビジョンとリーダーシップのもと、学習指導要領の理念を踏まえ、社会に開かれた教育課程の実現と検証のための効果的なカリキュラム・マネジメントを推進し、広い視野のもとに教育活動を創造していくことが求められている。そしてそのことが、新しい時代にふさわしい子供たちの夢と希望が実現できる学校づくりへとつながるものト考える。そこで本大会では、大会主題「自ら未来を拓き」とともに生きる豊かな社会を創る 日本人の育成を目指す小学校教育の推進」、副主題「多様な価値を持つ他者と協働し、持続可能で豊かな社会を創造する子供を育てる学校経営」を設定し、九州地区の校長が有する多様な経営理念と指導性について対話を通して究明し、共有するものである。

私たち校長は、これまでの研究と実践の成果を踏まえながら、創意と英知を結集して課題解決に当たるとともに、「多様な価値を尊重しながら新たな価値を創り出し、豊かな社会を創造する担い手となる日本人を育成すること」に向け全力を傾注し、国民の信託に応えなければならない。ここに、第七十五回九州地区小学校長協議会研究大会佐賀大会は会員の総意に基づき、次の決意を表明し、その実現を期する。

## 記

- 一、先見性のあるビジョンに基づく創意ある学校経営の推進
- 一、学校経営ビジョンの具現化を図る組織づくりと運営及び学校教育の充実を図る評価・改善の推進
- 一、知性・創造性を育むカリキュラム・マネジメントの推進
- 一、豊かな人間性と健やかな体を育むカリキュラム・マネジメントの推進
- 一、学校の教育力を向上させる研究・研修の推進
- 一、これからの学校を担うリーダーの育成
- 一、命を守る安全教育・防災教育の推進及び様々な危機への対応と未然防止の体制づくり
- 一、社会形成能力を育む教育活動の推進
- 一、特別支援教育の推進及び学校・家庭・地域との連携・協働と学校段階等間の接続・連携の推進

右、宣言する。

令和五年八月二十四日

第七十五回九州地区小学校長協議会研究大会佐賀大会